

花いっぱい運動

5月22日（月）に地域の緑化を促進する「花いっぱい運動」を実施しました。地域社会との交流を深めるために、永山地区町内会と連携し、平成11年度から毎年行ってきました。

保健委員、生活委員、生徒有志など約110人が集まり、学校前の道道90号線にマリーゴールドやサルビア約300株を植えました。また、道路を走るドライバーに交通安全の旗を掲げ、安全運転を呼びかけました。

開会のあいさつで、内藤校長は「この運動は長い間、地域の美化をすすめるため、町内会と連携し毎年行っている大切な活動です。一株一株を丁寧に植えることで、地域をますますきれいにしていきたいと思います」と呼びかけました。また、上坂 望 町内会長は「地域の景観を美しくするため、みなさんで心を込めて植えてほしい」と述べました。



花いっぱい運動の開会式



上坂町内会長のごあいさつ



花の株植え

生徒は、町内会の方々や友人と協力して花を植えることで、地域との交流を深め、通学路に彩りを添えました。